

第3回町議会臨時会

平成23年第3回臨時町議会は、5月24日に開会。専決処分の承認をはじめ東日本大震災により被害を受けた納税義務者に対する町税減免条例制定や条例の一部改正などを審議し、いずれも原案どおり可決、閉会しました。

☆行政報告

【町長】1件

▷十勝圏（19市町村）「定住自立圏構想」の取組みについて

☆主な審議事項と結果

◇専決処分の承認を求めることについて（3件）

①繰越明許費及び基金の繰入、積立の確定に緊急を要するため、22年度一般会計補正予算（第11号）の総額に、83,867千円を追加し、予算総額を10,863,246千円とする補正予算を専決処分。

②療養給付費の確定による保険者負担金の支出に緊急を要するため、22年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第6号）を専決処分。

③介護給付費準備基金の積立に緊急を要するため、22年度介護保険特別会計補正予算（第6号）を専決処分。

◇広尾町税条例の一部改正

東日本大震災による特例の適用に伴う条例の一部改正を可決。

◇平成23年東日本大震災により被害を受けた納税義務者に対する町税の減免に関する条例の制定

東日本大震災の被害による町税の減免に関する条例の制定を可決。

第2回町議会定例会

平成23年第2回定例町議会は、6月14日に開会。会期を17日までの4日間としました。条例の一部改正や各会計補正予算などを審議し、いずれも原案どおり可決、閉会しました。

☆行政報告

【町長】6件

▷平成22年度広尾町北方圏交流振興会の決算状況について

▷平成22年度社団法人広尾町水産加工排水処理公社の決算状況について

▷広尾町生活支援ハウス「なごみ」入居者の行方不明について

▷国発注（国直轄工事）にかかる工事請負契約の締結について

▷広尾町老人福祉センターの改修に係る交付金の内示について

▷ひろおサンタランドの「恋人の聖地」認定について

☆主な審議事項と結果

◇辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定

辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法に基づき、5年間の辺地総合整備計画（野塚辺地）策定を可決。

（策定期間：平成23年4月から平成28年3月まで）

- 【主な内容】
- ・ 通学施設（スクールバス購入事業）
 - ・ 交通道路（中野塚9号道路改良舗装工事）

◇定住自立圏形成協定の締結

総務省が提唱した定住自立圏構想に基づき、中心市宣言を行った帯広市を中核都市とする定住自立圏形成協定の締結を可決。

- 【主な内容】
- ・ 中心市宣言を行った帯広市と広尾町が、相互の連携と役割分担によって、住民の豊かな生活の確保と十勝の更なる発展と魅力の向上を図るため、定住自立圏の形成に関して、必要な事項を定める。

◇広尾町国民健康保険税条例の一部改正

健康保険法施行令の改正に伴い、国民健康保険税賦課額の限度額を引き上げる条例の一部改正を可決。

（施行日：平成23年4月1日）

- 【主な内容】
- ・ 国保税の基礎課税限度額を「50万円」から「51万円」に、後期高齢者支援金等課税限度額を「13万円」から「14万円」に、介護納付金課税額を「10万円」から「12万円」にそれぞれ引上げ。

◇平成23年度一般会計ほか8会計予算の補正

9会計の補正予算は、予算審査特別委員会で審査の結果、可決すべきと決定。本会議で同委員会報告が行われ、いずれも原案のとおり可決。

- 【主な内容】
- ・ 防災行政無線（同報系）デジタル施設調査設計委託料
- （※同委員会での質疑内容は、9月発行予定の議会だよりに掲載します。）

6月16日（木）

☆一般質問は、^{おだ}小田雅二、浜頭 勝、前崎 茂、旗手恵子の4議員が行いました。

【^{おだ}小田議員】①町の防災計画についての見直しや運用面での対策について

②原子力政策に対する町としての考え方は

【浜頭議員】① 教育力向上の評価と広尾高校に対する支援について

【前崎議員】①広尾町地域防災計画の見直し及び大津波対策について

②船外機付漁船ガソリンに係る揮発油税の減免について

③広尾小学校児童通学バスの時間変更について

【旗手議員】①防災のまちづくり

②介護保険制度の拡充を

（※詳細は、9月発行予定の議会だよりに掲載します。）

☆意見書の審議（※可決された意見書は、国及び関係機関に提出しました。）

◇酪農・畜産施策に関する意見書（原案可決）

◇軽度者への給付削減をやめ、介護保険への公費負担の大幅拡大を求める意見書（原案可決）

◇原発政策の見直し及び自然エネルギーへの転換を求める意見書（原案可決）